

【プランクトン観察&ホタテの解剖】

令和3年2月20日(土) 9:00-12:00

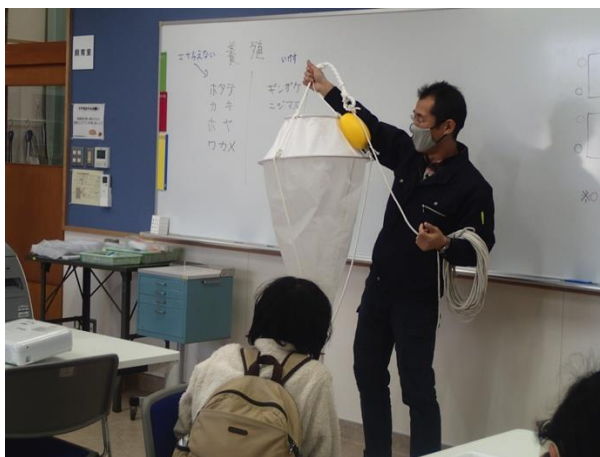
場所：自然環境活用センター 実験室、
折立海岸

スタッフ：南三陸ネイチャーセンター友の会
南三陸町自然環境活用センター



『どんな活動をしたの?』

今回の活動は、プランクトンネットを使ってプランクトン(植物プランクトンと動物プランクトン)を採集しました。採集したプランクトンは顕微鏡で観察して、いろいろな種類があったり、色や形、動きもさまざまなことを観察しました。また、ホタテは何を食べて成長するのか?どうやって食べているのか?など活きたホタテを解剖して、解剖図を見ながらホタテの秘密を探りました。

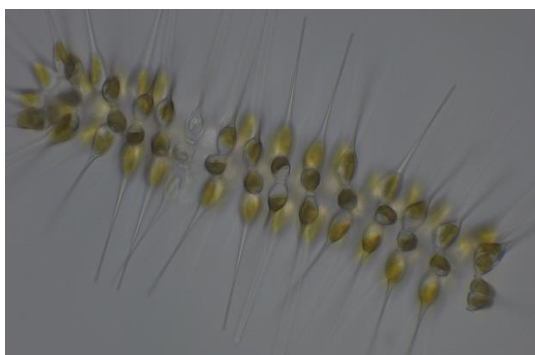


プランクトンネットの説明

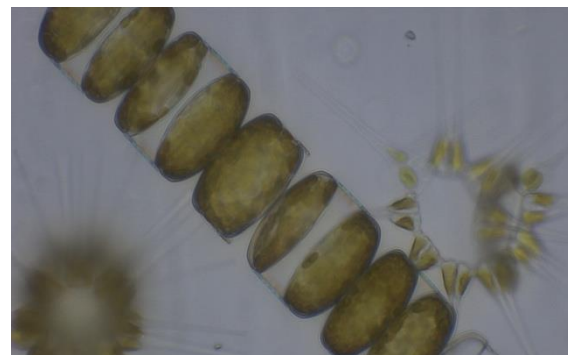


プランクトン採集

プランクトンを採集する道具の紹介と使い方のレクチャーの後、折立海岸へ行って全員でネットを引っ張りプランクトンを採集しました。何もいえないように言える海の水の中に、きれいな形をしたさまざまなプランクトンがたくさんいることを、みんなで確かめました。



植物プランクトンの一種(ケイソウの仲間)

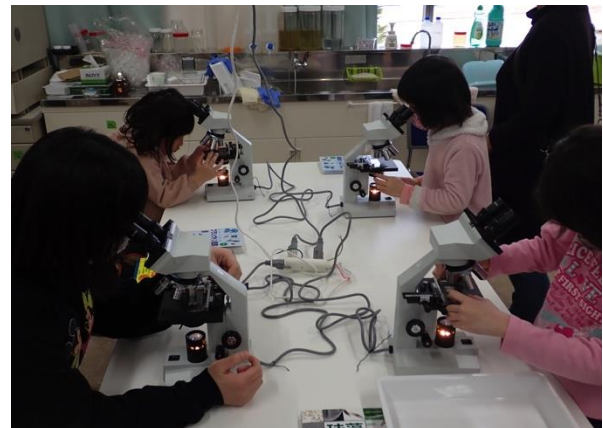


植物プランクトンの一種(ケイソウの仲間)

「ホタテの体はどうなってるの？」

志津川湾では、昔から、カキやホタテ、ホヤ、ギンザケなど、さまざまな養殖が行われています。ホタテは、何を食べて成長するかホタテを解剖して、その秘密をさぐりました。

活着ているホタテから、専用の道具を使って殻をとりました。全員初めての作業だったので悪戦苦闘しましたが、きれいに殻をむくことができました。殻をとったホタテと解剖図を見比べて体のつくりを調べました。



【次回の予定】

3月28日(日) 13:00~16:00

12月にみんなで壁新聞を作成して全国エコ活コンクールに応募しました。その結果、なんと7賞の一つ「こくみん共済 COOP 賞」を受賞しました！

東京の日本科学未来館で授賞式が開かれる予定でしたが、残念ながら、リモートでの授賞式に変更となりました。授賞式では、クラブの紹介や受賞クラブとの交流を行います。南三陸町の魅力を全国にアピールする大変貴重な機会です。今年度最後の活動でもあります。みなさん、ぜひ参加して下さい(^^)



「こくみん共済 COOP 賞」受賞！

